

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	183 文化団体等育成支援事業					
予算科目	01-030110-15			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市補助金交付適正化規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	つくば市文化協会
目的	つくば市内文化団体の育成・支援を図り、各団体の文化活動を活性化させる。
概要 (取組内容)	市民の文化活動の活性化を目指し、つくば市文化協会に対する事業費補助として補助金を交付し、主体的な活動を促進するよう支援する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,200	1,200	1,200	
	決算額	(千円)	1,200	1,200	560	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,200	1,200	560	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	679	2,065	2,040	742	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.30	0.30	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	10.00	0.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	代表者会議
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	加盟団体数 (団体)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	55.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため予定通りのイベント開催ができず、入会促進等の機会を設けることができなかったが、今後も引き続き検討していく。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、つくば市文化協会の事業の多くを中止した。一部事業については、当初の計画通り実施されたが、使用しなかった補助金については、つくば市に返還した。	
課題	業務	感染防止策を行いながら実施できる事業形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	令和2年度の監査で指摘を受けた事項について、文化協会として対応していくことのできる仕組みづくりが必要である。
改善目標	文化協会の担当者を交え、事業の実施形態や予算の執行方法について引き続き協議していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	184 (公財) つくば文化振興財団支援事業					
予算科目	01-030110-15			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (任意)	
				事業体制	補助金 (直接)	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律等			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	(公財) つくば文化振興財団
目的	多彩な事業を担う公益財団法人つくば文化振興財団に対し財政支援を行うことで健全経営を図り、芸術文化振興事業を通し市民の豊かで魅力ある都市生活の向上に寄与する。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団への指導・助言のほか、財政的支援として行政補完型運営補助金の交付や市職員の派遣等を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	10,000	10,000	10,000	
	決算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,412	1,357	2,770	2,720	2,720	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	理事会・評議委員会
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症が流行した影響により、研修会等への参加機会が減少したが、感染症対策を行った公演や施設運営の事例調査等を実施し、運営に生かすことができた。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつも、指定管理事業や芸術文化事業を遂行し、財団として一定の成果を示すことができた。	
課題	業務	財団の経営状況について、引き続き密に連携を取り、課題を精査していく必要がある。
	組織、予算等	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて指定管理施設の利用率が減衰し、財団の収入が著しく減少したため、今後の経営改善に向けて協議していく必要がある。
改善目標	財団の経営方法について、事業内容を含め改善方法を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	187 ノバホール管理運営事業（指定管理者制度）					
予算科目	01-030113-11			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市立ノバホール条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	芸術文化振興の中核施設であるノバホールの適正な運営、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超える修繕については、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	89,709	110,785	110,785	
	決算額	(千円)	86,776	85,302	93,970	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	86,735	85,261	92,768	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	41	41	1,202	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,604	3,466	5,757	5,440	5,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	129.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	施設稼働率(ホール) (%)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
実績	78.0	34.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ステージ幕、ピンスポット、照明、ドア等の修繕を優先順位を決め行った。また、施設運営に大きく影響する、放送機器改修工事の設計を行った。	
成果	指定管理者と定期的な報告や意見交換を実施、利用者のニーズや管理上の問題点などの情報を共有することで、管理状態を詳細に把握することができた。また、施設の不具合など緊急を要する場合には、随時連絡を取り合い、最善策をとれるよう両方で協議のうえ、迅速に対応した。	
課題	業務	開館から37年以上経過した施設のため、空調・照明・音響・防災関係等の設備に経年劣化に伴う不具合が生じているため、計画的な大規模修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	突発的な修繕が必要になった場合に備え、予算確保及び指定管理者との連絡をスムーズに行い、利用者の安全確保等に努める必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を実施し、利便性の向上を図り、安全な施設運営と維持管理を行う。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	188 つくばカピオ管理運営事業（指定管理者制度）					
予算科目	01-030114-11			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくばカピオ条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	文化・スポーツ活動の中核施設であるつくばカピオの施設管理及び貸館業務において適正な運営を図るとともに、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超えるものについては、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	263,217	268,180	268,180	
	決算額	(千円)	251,482	248,790	264,926	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	234,131	248,128	264,264	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	16,700	0	0	0	0
		その他	(千円)	651	662	662	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,604	3,466	5,757	5,440	5,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	129.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	施設稼働率（アリーナ）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0
	実績	87.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	施設の雨漏り、上下水道、非常用照明、自動ドア等の修繕を優先順位を決め行った。また、施設運営に大きく影響するホールの舞台機構及び放送機器改修工事の設計を行った。	
成果	指定管理者との定期的な報告や意見交換を実施、利用者のニーズや管理上の問題点などの情報を共有することで、管理状態を詳細に把握することができた。また、施設の不具合など緊急を要する場合には、随時連絡を取り合い、最善策をとれるよう両者で協議のうえ、迅速に対応した。	
課題	業務	開館から24年以上経過した施設のため、空調・照明・音響・防災関係等の設備に経年劣化に伴う不具合が生じているため、計画的な大規模修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	突発的な修繕が必要になった場合に備え、予算確保及び指定管理者との連絡をスムーズに行い、利用者の安全確保等に努める必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を実施し、利便性の向上を図り、安全な施設運営と維持管理を行う。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	189 地域交流センター維持管理事業					
予算科目	01-030115-11			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	地域交流センター基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地域交流センター条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の自主的な活動の促進を図り、豊かで活力のある地域社会の形成に資するため、様々な講座等を行う地域交流センターの維持管理と整備を行う。
概要 (取組内容)	市内17地域交流センターの利用者が、土日夜間を含め常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。 ※行政改革アクションプラン「83 地域交流センター活動団体の情報提供」該当事業

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	211,952	388,361	388,361	
	決算額	(千円)	252,927	210,467	204,104	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	183,659	210,467	191,102	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	44,608	0	0	0	0
		その他	(千円)	24,660	0	13,002	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,504	15,125	14,432	12,920	12,920	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	2.05	1.90	1.90	1.90
		正職員時間外勤務	(時間)	417.00	495.00	615.60	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	地域交流センター利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0
	実績	511,039.0	274,245.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	システムから利用人数抽出（コミュニティ棟除く。） ※臨時休館分も手計算で除している。					

2	指標名	サークル団体情報提供数 (団体数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0
	実績	813.0	738.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	交流センター登録団体(同意団体のみ) ※コミュニティ棟利用団体も含む。 ※行政改革アクションプラン「83 地域交流センター活動団体の情報提供」該当指標					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位を考慮し、適正に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインや内部運営指針の整備を行い、利用者へこまめに周知を行った。また、施設の除菌等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。所長会議等がなかなか開催できない中、各交流センターとイントラ等を活用しこまめに連絡調整を行った。施設修繕については、優先順位をつけ実施するとともに、新型コロナウイルス感染対策のための改修も積極的に実施した。	
課題	業務	大規模な修繕が増えてきており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。また、業務の種類、量共に分量が多く人員の不足が懸念される。
改善目標	現場確認を実施し、修繕の優先順位付けを各交流センターと共に実施していく。所長会議や担当者会議、各部会を開催し、円滑な運営を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	191 市民ホール管理事業					
予算科目	01-030116-11			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市市民ホール条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の文化の振興及び教養の向上を図り、市民福祉の増進に資するため、各種講演会や演奏会などに利用される、市内4か所ある市民ホールの維持管理を行う。
概要 (取組内容)	市内4か所の市民ホール利用者が常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	106,020	89,462	89,462	
	決算額	(千円)	101,561	117,060	85,033	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	88,549	117,060	81,155	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	13,012	0	3,878	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,623	1,567	2,224	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.29	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	85.00	85.00	102.60	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	4 ホールの利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0
	実績	110,948.0	20,327.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	設備の規模が大きいため、必要性や優先順位を考慮し、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え、適正に修繕を行った。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインや内部運営指針の整備を行い、利用者へこまめに周知を行うとともにホールを利用する主催者との調整も適宜行った。また、施設の除菌等にも取り組み安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施するとともに、新型コロナウイルス感染対策のための改修も積極的に実施した。	
課題	業務	大規模改修の必要性が増えており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な改修費用の確保が困難である。
改善目標	現場確認を実施し、改修の優先順位付けを各ホール担当者と共に実施していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	192 ふれあいプラザ指定管理者事業					
予算科目	01-100501-15			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市ふれあいプラザ条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民の活動及び交流の場であるふれあいプラザの施設管理及び貸館業務において、適切な運営を図るとともに、継続的に施設整備（修繕）を行い、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の運営を指定管理者に委託し、適切な維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	61,356	104,901	104,901	
	決算額	(千円)	64,656	62,463	62,990	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	64,615	62,463	62,938	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	41	0	52	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,977	2,867	3,904	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	62.00	62.00	205.20	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	ふれあいプラザにおける各施設の利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0
	実績	62,753.0	27,738.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	必要性や優先順位を付け、適正に修繕を行った。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、指定管理者と協議しながら利用ガイドライン等の整備を行い、利用者にもまめに周知した。また、指定管理者によりサーマルカメラ導入、施設除菌、換気徹底、二酸化炭素濃度センサー導入等に積極的に取り組んだ。施設修繕は、優先順位を付け適正に実施した。	
課題	業務	指定管理者との調整を密に行っていく必要がある。
	組織、予算等	建設後15年が経過しており、プールの維持管理も費用がかかるため、改修計画を中長期で立てる必要がある。
改善目標	市報だけでなく、ホームページの充実を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	182 芸術文化公演事業					
予算科目	01-030110-15			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約	122	123		係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
	つくば市文化芸術基本条例					17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	市民が優れた文化芸術作品等に接する機会の拡充を図るとともに、創造性豊かな潤いある街づくりを目指す。
概要 (取組内容)	つくば文化振興財団と協定を締結し、共同主催により市内の文化施設等で音楽・演劇・芸能・美術等の幅広いジャンルの芸術文化事業を実施する。 芸術性の高いクラシック公演に触れてもらうため、国内有数の音響効果を持つノバホールを会場として、良質なプログラムを厳選して開催する。

コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	45,880	46,781	46,781	
	決算額	(千円) 45,709	45,594	50,306	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 45,709	45,594	43,918	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	6,388	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 4,732	4,385	11,929	6,800	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.60	0.60	1.70	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 200.00	128.00	150.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	特になし
実行	アウトリーチ・ワークショップ等の参加型事業の実施
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	入場率（芸術文化公演事業）					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	
1	(%)					R06年度
目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
実績	63.8	56.3	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民ニーズや過去実績を踏まえ、芸術性の高いバランスの取れた公演を企画し、インターネット予約と窓口予約を並行して実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止や内容変更が多く発生したため、中止となった公演については、可能な範囲で次年度に延期とした。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施を予定していた公演の多くを延期もしくは中止したが、インターネットでの配信が可能となった企画については、SNS等を利用して撮影した公演動画の配信を行った。また、国の補助金を活用しアーカイブサイトの構築や、市内で活動するアーティストや文化芸術団体への支援として「つくば市オンラインによる文化芸術奨励事業」を実施した。	
課題	業務	感染防止策を講じたうえで、ホールなどで公演を行っていく方法を、引き続き検討していく必要がある。
	組織、予算等	限られた予算の中で、満足のいく企画を提供していくために、企画の内容、実施方法などを検討していく必要がある。
改善目標	実施する企画内容を精査し、収入と支出のバランスを考慮した事業内容の検討を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	185 つくば市民文化祭開催事業					
予算科目	01-030110-21			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	文化芸術活動への参加意欲の向上を図るとともに、文化芸術作品に触れる機会を提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	市内各地区の地域交流センター・体育館・市民ホール等を会場とした参加団体及び個人の作品展示やステージ発表のほか、音楽会、小中学校芸術展などを実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	11,757	11,600	11,600	
	決算額	(千円)	11,129	10,666	843	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,129	10,666	843	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,341	5,789	3,597	5,440	5,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.50	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	280.00	147.00	80.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	実行委員会、催事委員会の実施
実行	特になし
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	市民文化祭来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0
	実績	35,503.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止となった。ウェブ登録による参加申請受付や、地域イベントとの連携については次年度も引き続き検討する。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、実行委員会の協議を経て市民文化祭は中止となった。文化芸術活動の発表を行う機会を提供するため、人が集まらなくても実施可能な企画として、SNSに写真や動画をアップロードすることで「インターネット文化祭」として実施した。	
課題	業務	感染防止策を講じた上での事業実施形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	感染防止策のための予算などについて検討していく必要がある。
改善目標	人が密集せずに文化芸術活動を行うことができる実施形態を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	036 文化芸術が身近にある環境づくり					
予算科目	01-030110-15			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	地域における異文化理解と多文化共生社会の促進に向けて、文化芸術を通じた市民の相互理解を促進する。
概要 (取組内容)	芸術家が滞在し作品を作る「アーティスト・イン・レジデンス」を積極的に誘致し、市民がアートに触れる機会を増加させる。

コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	0	0	0	
	決算額	(千円) 0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 0	0	680	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	0.00	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート

指標の推移

1	指標名	アーティストインレジデンスの来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
	実績	10,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、主催者と協議のうえ事業を中止した。	
課題	業務	感染防止策を講じながら事業を実施する方法について検討していく必要がある。
	組織、予算等	NPO法人が予算のすべてを負担しているので、感染防止策を講じた上での事業実施について、NPO法人と協議していく必要がある。
改善目標	感染防止策を講じながら事業を実施する方法について検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	186 メディア芸術振興事業					
予算科目	01-030110-22			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	3	科学と融合した文化芸術の振興	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	科学技術に対する親近感を醸成するとともに、新しい芸術表現の可能性を体感、創造し、つくばらしい文化芸術の振興に寄与する。
概要 (取組内容)	市内大学、研究機関等と連携し、2事業を実施する。 つくばメディアアートフェスティバル メディア芸術作品を市民に周知する一環としてつくば美術館にて作品の展示会を行う。 つくばショートムービーコンペティション 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	10,288	9,609	1,574	
	決算額	(千円)	5,521	745	533	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,521	745	533	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,565	2,350	3,499	5,440	5,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.50	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	128.00	40.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報など
企画・立案、計画	実行委員会の実施
実行	作品の応募、作品の審査
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	メディアアート入場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3,000.0	3,000.0	0.0	3,000.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 隔年開催、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年度に延期。					

2	指標名	ショートムービー入場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	メディアアートフェスティバルでは次年度の開催に向け内容調整、国の補助金申請を実施した。ショートムービーコンペティションは新型コロナウイルス感染症の影響が継続したため、前年度入賞作品を上映する機会が得られなかった。引き続き、次年度以降で上映機会を検討する。	
成果	メディアアートフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し令和3年度に延期した。ショートムービーコンペティションは、観客が密集することで感染リスクが高まるため、今年度はインターネット上で審査や投票、上映会を行い、感染防止策を講じた上で事業を実施することができた。	
課題	業務	2事業とも、感染防止策を講じた上で実施可能な事業形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	ショートムービーコンペティションは、共催していた筑波学院大学から予算を計上することが難しくなったため、市の財源の中で実施可能な形態について検討していく必要がある。
改善目標	感染防止策を講じた上で実施可能な事業形態を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	190 地域交流センター主催行事					
予算科目	01-030115-12			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン	Ⅱ-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
	Ⅲ-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	地域交流センター基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	地域交流センター条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	市民への学習機会の提供による生涯学習の実現
概要 (取組内容)	各地域交流センターにおいて、前期と後期に分けて市民ニーズに応じた講座等を企画し、参加募集を行う。応募者多数の場合は抽選の上、受講者を決定して講座を実施する。 地域交流の拠点となるたまり場としての機能を充実させ、親子サークルや地域団体の活動を支援する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	6,751	5,080	5,080	
	決算額	(千円)	6,637	6,149	1,637	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,637	6,149	1,214	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	3,000	0	423	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,440	1,476	2,224	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.29	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	11.00	48.00	102.60	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	特になし
実行	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

指標名	講座延受講者数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0
実績	5,931.0	2,387.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) (個別施策Ⅲ-1-③子どもも親も楽しめる遊べる場の整備)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	平日日中の参加が困難な方のために、土日や夜間の講座を企画し開催した。	
成果	新型コロナウイルスが感染拡大する中、前期講座はすべて中止としたが、後期講座においては、感染対策を講じながら夜間や土日の開催講座を企画し、利用者のニーズにこたえるものを提供した。	
課題	業務	講座回数を増やすことで、貸館利用の圧迫が懸念される。また、新たな講座を開催するためのスキルや人員が不足している。
	組織、予算等	社会教育や生涯学習に関して有識な人員の配置が不足している。
改善目標	社会教育指導員の協力を求め、新たな講座の開催を試みる。また、新型コロナウイルス感染対策のため、オンライン等での開催も検討する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	